

# しまね ウッドスタイル



島根県農林水産部林業課木材振興室  
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 TEL.0852・22・5168 FAX.0852・26・2144  
e-mail ringyo@pref.shimane.lg.jp <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

# しまねの森林資源の 持続可能な循環活用をめざして

しまねの森と人と地域 — 活力ある未来を創造



県では、「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業実現のため、平成22年に「島根県木材利用率先計画」を策定し、県

立施設の木造化や内装の木質化などに取り組むとともに、住宅分野でも建築主への助成による県産木材の利用を進めています。

平成23年度からは住宅以外の民間施設分野においても木材利用を推進するため、「民間木造建築促進事業」を実施しています。この事業では、モデル的な民間木造施設への建築費支援や、建築士の皆さんに木造に対する認識を深めてもらうための研修会を開催しています。この事例集は、建築主や建築に関係する皆様に県産材を用いた建築物を広く知ってもらうために作成しました。

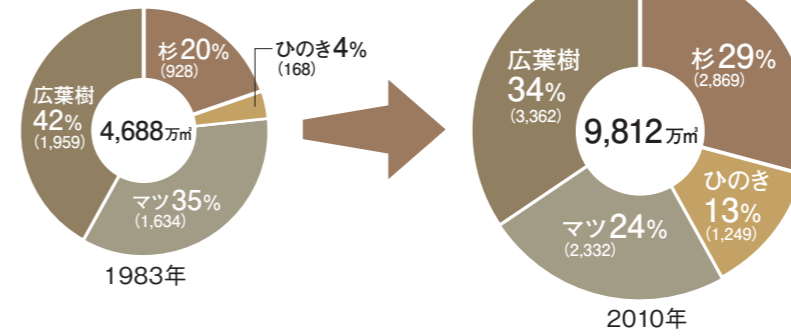
大規模な建築物から小規模なものまで、構造や内装に県産木材利用の工夫の施された建築物を掲載するとともに、県内の一般流通材を使用しても大空間をつくることのできるトラス構造についても特集記事を掲載しています。

本冊子が広く活用され、県産木材利用の推進に役立つことを期待しています。

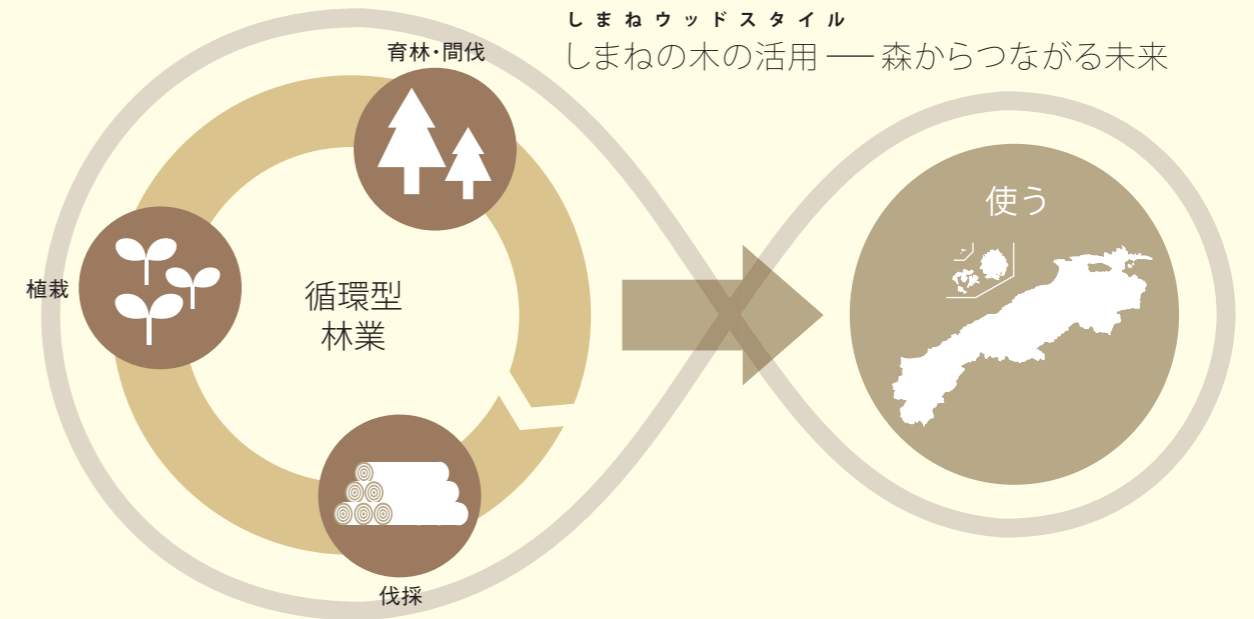
島根県林業課木材振興室



民有林樹種別蓄積(立木地のみ)



島根県の県土671千haのうち、78%に相当する526千haを森林が占め、島根県の森林率は、高知県、岐阜県に次ぎ全国3位。島根県の森林の94%(493千ha)が個人や企業、県、市町村などが所有する民有林です。その内、約70%は個人の所有林となっています。民有林全体の蓄積量は、この30年で倍以上になり、植栽後40年を超える伐採可能な森林も増加、中でもスギの比率は高くなっています。ヒノキは、間伐時期を迎える森林も多くなり、林齢構成は、若齢の森林が少なく、いびつな構成になっています。



しまねウッドスタイル  
しまねの木の活用 — 森からつながる未来

健全な森林の整備・県土の保全

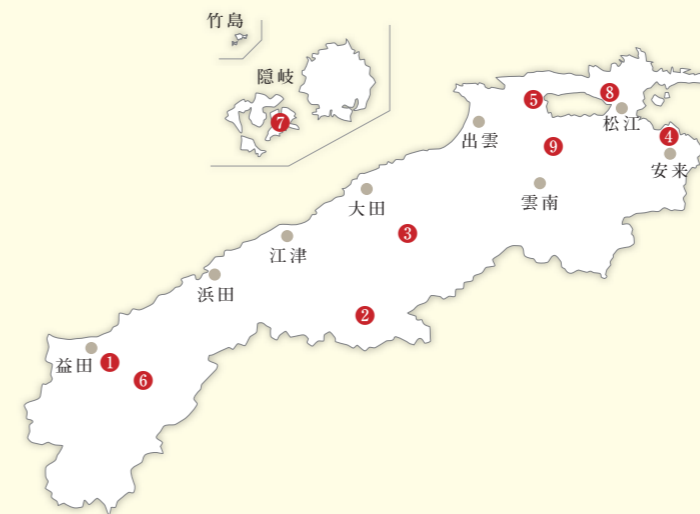
- 水源のかん養
- 土砂の流出・崩壊の防止

地域経済の活性化

- 林業・木材産業・建設分野での雇用拡大
- 地場産材利用による地域産業の活性化

地域環境・地球環境の保全

- 森林によるCO<sub>2</sub>の吸収
- 木材利用によるCO<sub>2</sub>の貯蔵
- 材料製造・輸送時のCO<sub>2</sub>排出抑制



- 1 伸和産業 株式会社 チップ工場……5・6
- 2 ハッピーベリー農園 体験施設……7・8  
ombrage オンブラージュ
- 3 おおち保育園……9・10
- 4 観光交流プラザ……11  
「アラエッサ♪YASUGI」
- 5 社会福祉法人 出東福祉会……12  
出東保育園
- 6 社会福祉法人 七光保育所……13
- 7 海士町地域活動・交流活動拠点……14  
隠岐開発総合センター
- 8 日本赤十字社 島根県支部……15
- 9 美容室 ろーたす……15

(制作協力)  
しまね木造塾(社団法人島根県建築士会内)  
島根県松江市北田町35-3建築会館内 0852-24-2620

岐阜県立森林文化アカデミー准教授  
工学博士 小原 勝彦

## 一般流通材(小径材)を利用したトラスによる大空間の可能性

### 本来、「木材」とは相性の悪い「トラス」

木造建築を考えてみますと、「洋小屋」でトラス部材は利用されてきたイメージを皆さんも強く持っていると思いますが、その他にも、和小屋で使用する「くも筋かい」もトラス部材ですし、耐力壁として利用する「筋かい」もトラス部材ですし、水平構面の隅角部を固める「火打ち」も鉛直構面の隅角部を固める「方杖」もトラス部材です。

しかし、「トラス」を構成しようとする、材料としての「木材」では不向きな点もあります。木材でトラスを構成する際に軸部材を細くできますが、節点と接続する接合部での耐力で最終的に部材断面が決まってしまう場合が一般的です。従って、接合部での部材断面を確保するためには、特に引張力の生じている軸部材である木材の断面を大きくしなければなりません。また、圧縮力の生じている軸部材では座屈に対して十分に留意する必要があります。このように結果として部材の断面が大きいと、せっかくのトラスの長所を薄めてしまうことになります。

さらに、軸部材が一つの節点に集中すると、その部分に断面欠損が大きく生じることになり、耐力が非常に低下します。また、節点をピン接合にすることは木材では不可能です。

トラス部材の性能は部材の性能に大きく左右されます。鋼材に比較して、ばらつきが非常に大きい「木材」を利用することは、トラス部材の性能に大きく影響を与えます。

木造建築でもトラス部材はこれまで一般的に利用されてきましたが、その一方で「トラス」を定義通りに用いようとする「木材」とは相性の悪い「トラス」が見えてきます。木造トラスの今後の可能性を探るためには、木材の特徴を活かした「木造トラス」を考えることに繋がります。



鳥根県中山間地域研究センター  
による木材の曲げ強度試験

### 小径材の短所と利用へ向けて

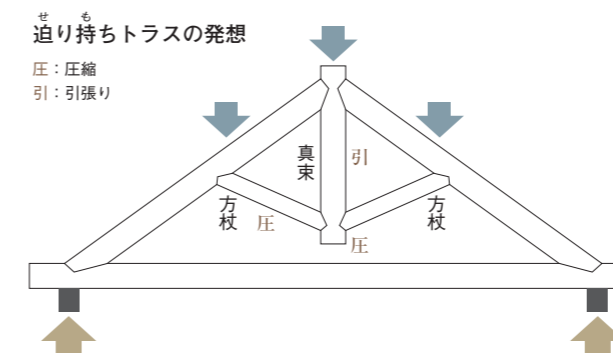
小径材は未成熟材部分が断面の大半を占めますので、ヤング係数も強度も非常に低い部材です。芯持ち材としての利用となるでしょうから、乾燥も難しい部材です。また、前述のように接合部での断面欠損により部材断面が決まるのであれば、小径材ではあまり多くの応力伝達ができないこととなります。このような短所を理解して、「木造トラス」への利用を考えていく必要があります。

まず、使用する小径材の「ヤング係数」や「含水率」を把握して設計で想定している部材として適しているかを確認します。同一の部材や構面を用いることで「並列効果」を期待します。トラス部材はその方向を考えることで、軸応力のうち基本的には圧縮力にて抵抗する木造トラスを構成すると良いでしょう。木材の部分圧縮(「めり込み」)に効かせる工夫により、節点における大きな断面欠損を防ぐことができます。圧縮力を受けるトラス部材はなるべく短くすることで座屈し難くします。アー

チのような構造部材をトラスにする場合には、十分なライズとします。スラストが生じる可能性が有る場合には、トラス架構の支持点が広がらないような工夫が必要となります。

### 「木造トラス」の今後の可能性

このように、小径材の長所は積極的に利用して、短所はそれを補うような、木材の特性を活かした「木造トラス」を設計して利用することにより、住宅でも一般的になってきている大きな空間や、公共建築などの大空間を覆うようなものができるようになるでしょう。



#### profile 小原 勝彦 こはら かつひこ

1973年、東京都出身。工学院大学工学部建築学科卒業(1996)、工学院大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了(2001)、2001年より現職。1994年より木質構造一筋18年。共著に、「目で見える木造住宅の耐震性」宮澤健二編著・東洋書房(2007)、「岐阜県産スキ横架材のスパン表」・岐阜県木材協同組合連合会(2009)、「木質構造基礎理論」日本建築学会・丸善(2010)など。受賞に、新供給システムA-WOOD:「第6回木材供給システム優良事例コンクール」林野庁長官賞・日本木材情報センター(2006)、長久手平成こども塾活動拠点施設:「平成19年度ログハウス建築コンテスト」農林水産大臣賞・日本ログハウス協会(2007)、美濃道の駅:平成20年度「第5回木の建築賞」最優秀賞(2009)など。

【講師・アドバイザー】

岐阜県木造住宅アドバイザー(養成講座・スキルアップ講座) 岐阜県建築士会/愛知建築士会/鳥根県建築士会/福岡県建築士会/岐阜県木材協同組合連合会/岐阜県産直住宅協議会/岐阜県プレカット協議会/MOKスクール大阪/近山スクール名古屋/OM愛知/いわむらでんでんけん/ぎふ木造塾/しまね木造塾/信州木造塾/住宅医スクール/日本建築センター/新・神戸の減災研究会 他



工場内：木組み現し

## 梁間スパン10m、 軒高7.5mの木造工場

この施設は、内部に設置する機械・設備等の条件から梁間スパン 10.0m、最大軒高 7.5mの無柱空間が必要とされ、その架構および構造として、主要柱は松材の130角(長さ 6.0m)による4本ボックス組立柱を計画。桁方向は平行弦トラスをその4本ボックス組立柱との組み合わせで延ばし、梁間は洋小屋組みにより、スパン 10.0mの無柱空間を確保した。

- 使用木材は原則、高津川流域材を使用。集成材は用いていない。
- 基本計画の段階で総建設事業費は鉄骨造と比較しても、大きな差が生じないことが確認された。
- 立上がり棟とその両側に設けた換気スリットにより、暖気の上昇エネルギーで空気の循環を図り、良質な作業環境が実現した。
- 採光確保のため、組立柱・トラス桁梁・洋小屋トラス部分の外壁面側に半透明のポリカ板を使用。単調になりがちな工場の外観意匠も、ダイナミックで力強い印象に仕上がっている。
- 連続した木造トラス組みが現しの内部は、木の温みが随所に見られ、人に優しい作業空間を創り出している。



写真右上から  
正面全景  
工場内全景  
工場内：梁、柱部分より採光  
外観：柱、梁部の仕上げによる木軸躯体表し

## 伸和産業 株式会社 チップ工場



匹見川に映る高浪山の中に工場を望む

建設地	島根県益田市隅村町 623
建築主	伸和産業 株式会社
構造	木造平屋建(木造トラス構造 最長スパン 10 m) カラーG L 鋼板スレート小波板葺き
用途	工場(パルプチップ製造)
建築面積	615.68㎡
延床面積	615.68㎡
建築費	68,000,000 円
設計者	有限会社 万設計
施工者	大畑建設 株式会社
竣工	平成 21 年 9 月 20 日
活用事業	平成 20 年度強い林業・木材産業づくり交付金



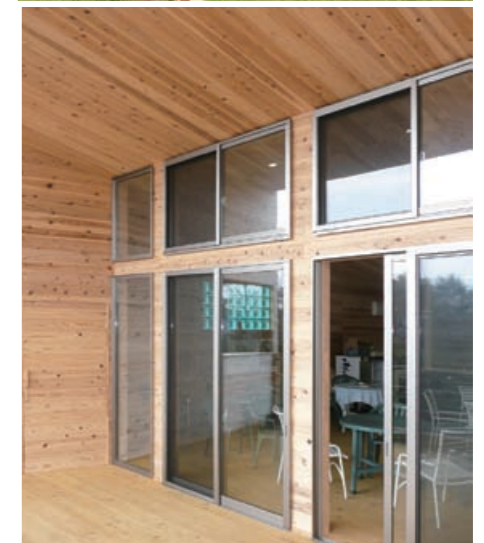


スギ材をふんだんに使用

## 光と風と 島根の木がたっぷり

小高い丘陵地の頂上に建つこの施設は、「ハッピーベリー農園」のシンボリックな施設として計画された。ここからは、ブルーベリー農園はもちろん、瑞穂のまち、さらには中国山地の山々も望むことができる。地元木材によるこの建物は、桁に杉材のトラス構造を使うことで広い室内とオープンデッキ、そして北向面には大きな開口部も作る事ができた。

- 室内の床・壁・天井の全てに県産材の杉材を使用。
- 床のフローリングには、ネダレスの杉材を使用し、木の暖かさ・温もりが体験できる工夫が施されている。
- 傾斜地を生かした高床式の平屋建プラン。
- 8.0m × 8.0mの内部空間と 8.0m × 4.0mのオープンデッキは、4本のトラスにより実現。



ハッピーベリー農園 体験施設 ombrage

写真右上から  
周囲の緑とマッチ  
大きな開口部  
ジャムづくり体験ができるキッチン  
空間を確保するためのトラス (施工中)

## ハッピーベリー農園 体験施設 ombrage オンブラージュ



眺めの良いオープンデッキ

建設地	島根県邑智郡邑南町下亀谷 848-1
建築主	有限会社 河野建材
構造	木造平屋建 (木造トラス構造 最長スパン 8 m)
用途	農園体験施設
建築面積	87.55㎡
延床面積	87.55㎡
建築費	11,350,000 円
設計者	有限会社 ヤマシタ設計 瑞穂営業所
施工者	有限会社 河野建材
竣工	平成 23 年 9 月 20 日
活用事業	平成 23 年度民間木造建築促進事業

しまねの木を使った建築物



梁をあらわし天井を高く取った廊下

## 地元木材を活した 暖かみある園舎

美郷町邑智地区4保育所を統合する公設民営の保育所として計画。運営する法人・保護者からの要望と、メンテナンスや将来の増改築の容易さ等を考慮した結果、木造の園舎とした。設計段階より地元木材の使用にはこだわり、木材を活した室内には、木の温かみと柔らかさを感じ、職員や園児、保護者からも好評である。玄関ホール、遊戯室などはトラス構造の採用で、長スパンの高い天井のゆったりとした空間を創り上げている。

- 構造的に壁量を求められたため、園庭側には大きな開口部が設けられなかったのが残念である。
- 地域の特色を生かし、屋根には石州赤瓦を取り入れた。
- 地元材に徹底してこだわり、加工から建築まで地域が一体となって取り組んだ地域材利用のモデル的施設である。県産木材の使用率は99.6%(地域材75.2%)。



写真右上から  
緑の山に赤瓦が映える  
トラスで大空間を確保  
木の肌は視覚的にもぬくもりを感じさせる  
明るい保育室

## おおち保育園



建設地	島根県邑智郡美郷町粕淵 37-4
建築主	美郷町
構造	木造平屋建(木造トラス構造 最長スパン 10 m)
用途	保育園園舎
建築面積	1018.40㎡
延床面積	994.40㎡
建築費	250,000,000 円
設計者	有限会社 ライブロ、吉岡和幸建築設計室
施工者	有限会社 福岡工務店
竣工	平成 23 年 4 月 18 日
活用事業	平成 22 年度森林整備加速化・林業再生事業



象徴的な切妻屋根の外観

## 観光交流プラザ「アラエッサ♪YASUGI」

### 安来駅舎に隣接した 情報発信拠点

この施設は、JR安来駅舎と安来の観光拠点という二つの要素を持つ施設であり、木造による合築はJR西日本で初めてである。

観光拠点、市民の憩いの場として、多目的交流、行政・観光案内、特産品販売、ギャラリーなど多機能性を持ち合わせている。

地元産にこだわり、安来市伯太町内から切り出した杉・桧材も多く使われた。

●1階は伝統の和風の木組みで構成し、2階は木造のトラス構造が採用されている。

●外観は、鉄の町安来をイメージした赤いベンガラ色で統一、正面の意匠は力強い小屋組みの切妻屋根で構成されている。

●「木のぬくもり」と「木の香り」を活かした施設は、市民や旅行者からも好評である。



ダイナミックな和風の木組み



安来市の玄関口

建設地	島根県安来市安来町 2136
建築主	安来市、JR西日本
構造	木造2階建(1F:和風小屋組 2F:木造トラス構造)
用途	駅舎、観光交流施設
建築面積	739.12㎡
延床面積	771.74㎡
建築費	247,000,000円
設計者	アトム設計共同企業体
施工者	大鉄工業株式会社 米子支店
竣工	平成20年4月10日



小屋組みを現した遊戯室

## 社会福祉法人 出東福祉会 出東保育園

### 地域・気候風土と 共生した園舎

保育室を北側棟と南側棟に分け、間に中庭を配置することで十分な採光を確保している。また、管理・厨房部門を西側に配置することで斐川平野特有の冬の季節風を和らげるプランとした。

柱・桁材等の構造材には主として杉材、スパン4mの梁には松材使用の他、桧集成材も使用している。

●屋根には、低勾配用の石州瓦を使用することで建物自体の高さを低く抑え、威圧感のない外観に仕上げている。

●遊戯室天井には、現しの小屋組を採用した他、育児スペースの床すべてに桧のフローリングを採用するなど内装にも木材を多用している。



桧板張りの外観



木と触れ合う園児



建設地	島根県出雲市斐川町三分市1071-4
建築主	社会福祉法人 出東福祉会
構造	木造2階建(木造在来軸組工法・和小屋組)
用途	保育園園舎
建築面積	958.84㎡
延床面積	885.18㎡
建築費	215,250,000円
設計者	福岡設計室
施工者	株式会社 フクダ
竣工	平成22年12月4日
活用事業	平成21年度森林整備加速化・林業再生事業



子育て支援室

しまね  
ウッドスタイル  
社会福祉法人 七光保育所

## 社会福祉法人 七光保育所

### 環境共生と木育を実践

島根県西部、吉賀町に新築された保育所である。一級河川高津川の源流や県内最高峰安蔵寺山など魅力的な自然環境に恵まれ、その心地よさを園児が経験できるものに変換する手段として、高津川流域材や石州瓦など地域の有機的な素材で保育空間を包み込む設計とした。高津川流域材は構造材に加え建具や家具にも有効活用し、合計115㎡使用している。

●木の温かみと香りに満たされた子育て支援室は七光保育所の保育目標である異年齢児交流保育を象徴するものとした。

●多様化するニーズに合わせ、園児のスケールを用いた自閉症等に対応した絵本コーナーを設計。絵本コーナーの存在は色・質感ともに木材と対照的であり、木の空間を際立たせた。



絵本コーナー



建設地	島根県鹿足郡吉賀町七日市 467-2
建築主	社会福祉法人 七光保育所
構造	木造平屋建 (木造在来軸組工法)
用途	保育所
建築面積	722.42㎡
延床面積	619.61㎡
建築費	133,087,500 円 (税込)
設計者	株式会社 鞆建築設計舎
施工者	株式会社 森本建設
竣工	平成 23 年 3 月 25 日
活用事業	平成 22 年度安心こども基金 photo/studioMAX©武智正信

しまね  
ウッドスタイル  
海士町地域活動・交流活動拠点 隠岐開発総合センター



図書室

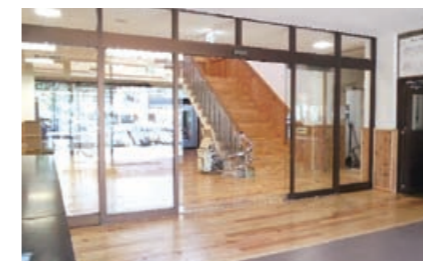
## 海士町地域活動・交流活動拠点 隠岐開発総合センター

### 地元隠岐産の 黒松・杉で木質化

海士町の地域活動および交流活動の拠点となる施設の改修にあたって、RC造施設の内装の木質化を図ることが目的である。地元産木材を使用することで地域住民に親しみ易い施設へと改善された。

●床・腰壁に地元産黒松と杉材を使用することで従来のコンクリートの冷たいイメージから、温かみのあるやわらかい雰囲気施設となった。

●増築された図書館は木造とし、備品についても隠岐産間伐材を使った町民の手作りである。



ホール (玄関)



1Fロビー



建設地	島根県隠岐郡海士町大字海士1490
建築主	海士町
構造	(本体)RC造2階建て(内装の木質化)、一部木造平屋建
用途	町民交流拠点施設
建築面積	1,488㎡
延床面積	1,759㎡
建築費	230,495,000円
設計者	有限会社 アイエムユウ建築設計事務所
施工者	株式会社 鴻池組 山陰支店
竣工	平成22年9月30日
活用事業	平成22年度森林整備加速化・林業再生事業



## 日本赤十字社 島根県支部

### 堀川に映える白壁土蔵

松江城にほど近く、堀川に面したこの建設地は、松江観光の中心地でもあることから、景観に配慮し、外観は白壁と黒塗りの格子による白壁土蔵風に計画された。一見、事務所施設とは気づかれない。

- 構造及び意匠材には県産木材、屋根には石州瓦を使用。
- 災害ボランティア育成等に利用する2階会議室天井には、小屋組の現しが施されている。



堀川越しにみる白壁土蔵風外観

建設地	島根県松江市内中原町 40
建築主	日本赤十字社 島根県支部
構造	木造2階建・事務所棟（木造トラス構造）
用途	事務所
建築面積	212.55㎡
延床面積	399.60㎡
建築費	87,650,000円
設計者	株式会社 小暮建築設計事務所
施工者	松江土建 株式会社
竣工	平成22年9月30日



2階大会議室

## 美容室 ろーたす

### 木の温もり大満足の美容室

美容室を自営するオーナーの強い要望で県産材を取り入れて建てられた。吹き抜け、無垢材の化粧梁など…空間の広がりとの温もりがたっぷり感じられる店舗である。

- 杉のフローリング床にすることで立ち仕事による足腰の負担が軽減された。
- 店舗内の古民家風に仕立てられた小屋組のコントラストが美しい。



古民家風の落ち着いた内観

建設地	島根県雲南市木次町山方 1132-16
建築主	加藤 香
構造	木造平屋建
用途	美容室店舗
建築面積	55.30㎡
延床面積	53.36㎡
建築費	10,000,000円
設計者	野津一級建築士事務所
施工者	野津建設 有限会社
竣工	平成23年8月31日
活用事業	平成23年度民間木造建築促進事業



外装にも板張りを採用

## 県産木材と木材製品の供給事業所

### 2012 しまねの木 情報

県産木材を供給する事業所を紹介します。  
このほかにも多くの事業所がいらっしゃいます。  
詳しくは、社団法人島根県木材協会ホームページ (<http://shimane-mokuzai.jp/>)  
をご覧ください。

#### 構造材(松・杉)、床材(黒松フローリング)

隠岐 隠岐島木材業製材業協同組合 JAS認定工場  
代表理事 池田裕茂

〒685-0027 島根県隠岐郡隠岐の島町原田奥の原986-6  
TEL.08512・2・0189 FAX.08512・2・0124  
<http://www.oki-woodhill.com>



#### 構造材(燻煙乾燥、松・杉)、内装材(松・杉・桧)、土木用材

松江 株式会社 こびき屋  
代表取締役 安達公一

〒699-0102 島根県松江市東出雲町下意東1636-1  
TEL.0852・52・2233 FAX.0852・52・2234  
<http://www.kobiki.co.jp>



#### 構造材(松・杉)、土木用材

松江 新東亜工業 株式会社  
代表取締役 仲田雅美

〒699-0406 島根県松江市宍道町佐々布216  
TEL.0852・66・0336 FAX.0852・66・1097



#### 建築材(構造材・造作材・床板・壁板)、土木材(製材・モルダ加工・幅広板加工)

松江 有限会社 中村木材  
代表取締役 中村宗良

〒690-0321 島根県松江市鹿島町武代18-1  
TEL.0852・82・0052 FAX.0852・82・3006



#### 構造材(松・杉・桧)、内装材、床材、羽目板、土木用材

安来 高木木材 株式会社  
代表取締役 高木正夫

〒692-0071 島根県安来市亀島町9-6  
TEL.0854・22・2145 FAX.0854・22・2648



構造材(松・杉・桧)、内装材(内外造作材全般)、その他(デッキ材)

雲南

株式会社 田部 JAS 認定工場  
代表取締役 田部真孝  
〒690-2701 島根県雲南市掛合町掛合2112  
TEL.0854・62・0027 FAX.0854・62・1150  
http://www.tanabeco.com



間伐材(円柱加工材、防腐注入材)

出雲

出雲地区森林組合  
代表理事組合長 手銭白三郎  
〒693-0021 島根県出雲市塩冶町967-1  
TEL.0853・22・4433 FAX.0853・22・5070  
http://www.izurin.jp/



構造材(杉・桧 他)、床材、羽目板、土木用材、その他

出雲

株式会社 板倉重機  
代表取締役 今岡和己  
【本社】〒693-0056 島根県出雲市江田町268-2  
TEL.0853・22・7634 FAX.0853・22・7789  
【木材センター】〒693-0033 島根県出雲市知井宮町139  
TEL.0853・27・9708 FAX.0853・27・9709 http://www.itkr.jp



構造材(松・杉)、内装材(杉・桧)、床材、羽目板

出雲

株式会社 キムラ  
代表取締役 木村茂  
〒699-0505 島根県出雲市斐川町上庄原1280  
TEL.0853・72・8266 FAX.0853・72・8267  
http://www.woody-kimura.co.jp/



構造材(高温式乾燥、杉)、内装材、床材、羽目板

出雲

須山木材 株式会社 JAS 認定工場  
代表取締役 須山政樹  
〒693-0006 島根県出雲市白枝町139  
TEL.0853・28・0888 FAX.0853・28・1530  
http://www.suyamalumber.co.jp



構造材(松・杉・桧)、床材・壁材(松・杉・桧)

出雲

株式会社 出雲木材市場  
代表取締役 三吉庸善  
〒693-0022 島根県出雲市上塩冶町890-1  
TEL.0853・21・1855 FAX.0853・22・3602  
http://www.izumomokuzai.com/

島根県産 木材ストックヤード  
島根県産材を安定的に供給することを目的に、県産材に特化して集積され、柱梁に使われる角材から床・壁に用いられる板材などが常時揃えられている。



構造材(松)、内装材(松)

大田

竹下木材 有限会社  
代表取締役 竹下三樹夫  
〒694-0053 島根県大田市鳥井町鳥越413-4  
TEL.0854・82・0353 FAX.0854・82・1905  
http://www.takeshitamokuzai.jp



構造材(松・杉・桧)、内装材

邑智

石見林業 有限会社  
代表取締役 横山一  
〒699-4311 島根県邑智郡邑南町日貫3035-2  
TEL.0855・95・1215 FAX.0855・95・1216



内・外装材(杉・桧、各種加工板類)

邑智

有限会社 日高林産  
代表取締役 日高弘毅  
〒696-0221 島根県邑智郡邑南町鱒淵1111  
TEL.0855・83・0323 FAX.0855・83・0431



構造材、内装材、床材、羽目板、焼杉材、土木資材

益田

株式会社 佐々木馬一商店 JAS 認定工場  
代表取締役 阿知波義雄  
〒698-0041 島根県益田市高津町7-3-24  
TEL.0856・22・3443 FAX.0856・23・5900



内装材(松・杉・桧)、床材、羽目板、焼杉材、土木用材

益田

島根内陸材加工協同組合  
代表者理事長 齋藤友紀雄  
〒699-5134 島根県益田市向横田町口11-1  
TEL.0856・25・2995 FAX.0856・25・2996

